

多摩六都科学館、利用者 500 万人達成

2024 年 12 月 21 日 (土)、多摩六都科学館 (東京都西東京市、館長：高柳雄一) は 1994 年 3 月の開館以来 500 万人目の利用者を迎えたことを記念し、式典を執行了いました。

記念すべき 500 万人目は、国分寺市からお越しのかたおかななみ片岡七海さんでした。七海さんとご家族には記念品として「年間フリーパス」、当館キャラクター「ペガロク」のぬいぐるみなどをお贈りしました。(以下、コメント)

左から高柳館長・片岡さんご家族・池澤市長



七海さんのお父様

500 万人もの人、子どもたちに「科学は楽しい」ということを伝えてきたということに、とても驚きました。これからも、こういう文化をどんどん育てていくような活動を、心から応援しています。

多摩六都科学館館長 高柳雄一

開館 30 年を迎えた同じ年、生命活動再生が期待できる冬至の日に利用者 500 万人を達成しました。このご家族の父親は、地域に接した協力協定先の研究機関の研究者。偶然が生み出した、地域の科学館ならではの記念行事となりました。

多摩六都科学館組合管理者・西東京市長 池澤隆史

平成 6 年 3 月 1 日に開館し、今年 30 年を迎えました。30 周年の記念式典を開催し、そしてちょうど節目の年に利用者 500 万人を達成できたことを大変嬉しく思っています。皆様に愛される、そして魅力ある科学館をこれからも作っていきます。

当館はこれからも多様な学びの場を地域の皆さんとともにつくりあげ、地域の文化振興に寄与することを目指します。

■館の沿革

- 1987 年 1 月 多摩北部の 6 市 (小平市・東村山市・田無市・保谷市・清瀬市・東久留米市) で多摩北部都市広域行政圏協議会を設置。子供科学博物館の建設を構想し、東京都の財政支援を受け 6 市による共同設置が決定
- 1994 年 3 月 3 月 1 日に開館。平成 6 年度の年間利用者数 16 万 8 千人
- 2001 年 1 月 展示リニューアルオープン・休憩室増設
- 2012 年 7 月 プラネタリウム・リニューアルオープン
- 2012 年 10 月 プラネタリウム投映機「ケイロン II」世界一に認定
- 2017 年 3 月 年間利用者数約 25 万 4 千人 (過去最高)
- 2020 年 5 月 博物館相当施設に指定
- 2024 年 3 月 開館 30 周年記念式典・イベントを実施

